

東京農業大学稲花小学校

学校だより【2022年11月7日】第143号



2023年度入学試験 無事に終了

11月1日(火)から4日(金)まで実施された農大稲花小の2023年度入学試験は、無事に終了し、7日(月)の合格発表の日を迎えました。

10月初旬からの事前面接に続き、ペーパーテストと行動観察による試験に臨んだ受験生の子どもたち、そして保護者の皆様には、WEB出願、オンラインによる事前面接、また新型コロナウイルス感染防止対策など本校の入試の運営にご理解とご協力をいただいたことに感謝します。

受験生の子どもたちは、かわいい仕草を見せながらも、それぞれに頑張って試験に取り組んでいました。しかし、まだまだ幼い子どもたちです。当日のコンディションなどちょっとしたことで、日ごろの実力が発揮できないこともあったかと思います。私たち大人は、子どもたちのがんばりを大いに認めるとともに、結果については幼い子どもたちの心のケアを第一に考えることが大切だと思えます。

一方、合格発表後には、本校をぜひ選んでいただくことを願っています。とはいえ、合格はゴールではありません。これから、子どもの教育に果たす保護者の役割はまだ長く続いていきます。小学校入学後は、保護者とそれぞれの小学校の教職員が協力しながら子どもたちの教育を行っていくこととなります。伸びしろがいっぱいの子どもたちの成長が、楽しみです。

アフタースクールのお出かけ

入学試験のため4日間の休校となった農大稲花小ですが、その間も、アフタースクールはもちろん運営され、多くの子どもたちが利用していました。グラウンドを使わないなど、入学試験に配慮した運営でしたが、子どもたちもよく協力してくれました。また、一日は、「お出かけプログラム」のみの運営でしたが、スタッフに引率された1年生から4年生までの子どもたちは、品川水族館や室内あそび場トンデミ平和島で楽しく過ごしたようです。休校中には子どもたちも、来年の4月からは、また新しい仲間がアフタースクールに増えると意識もしたのではないのでしょうか。

第一高等学校・中等部は一部工事中

農大稲花小に隣接する東京農業大学第一高等学校・中等部では、校舎の建替・増築工事が進んでいます。地上4階、地下1階で、東京農大の建築物ともリンクするデザインの様です。小学校から続く桜を並木状につなぐなど、風景への配慮もされています。工事の完了予定日は2026年4月末日とのこと。ちょっと先ですが、楽しみです。

11月の昆虫標本

入学試験に来校した子どもたちにも人気だったのが、図書室前に月替わりで展示されている昆虫標本です。(一財)進化生物学研究所から貸し出していただいている11月の昆虫標本は、アフリカのドルーリオオアゲハと、同じくアフリカからの世界最大級のコガネムシであるゴライアスオオツノハナムグリです。ドルーリオオアゲハもその前ばねの長さは世界一とのこと、アフリカからの2種類の世界一が集まったことになります。びっくりするような大きさは、子どもたちの心にも強く残ることでしょう。



東京農業大学稲花小学校

校長 夏秋 啓子